

令和5年12月21日(木)(R5第37号)

冬休みまであと2日。明日以降も千葉は良い天気が続きそうですね。クリスマスも買い物も、お出かけも、大掃除も天気の良いほうがいいですからね。あっ、クリスマスは雪が降った方がいいのかな？

5年生 移動教室③

カレーライスを美味しく頂きました。ここまでは順調でしたが、一番大変なのは後片付けです。特にカレーなべは、内側はカレーがこびりつき、外側は煤で真っ黒になり、それを落とすのが大変です。協力して鍋を磨いたり、食器を洗ったり、釜戸をきれいにしたりと頑張りました。5年生は心が優しい子がそろっているからでしょうか。誰もが協力し、素早く終わらせることができました。私は移動教室等で30回ほどカレーや焼きそばを作ってきましたが、松ヶ丘小学校の5年生の準備から後片付けまでの姿勢は3本の指に入ります。すばらしい。

片付けが無事終わり、休憩をはさんで、『勾玉』づくりを行いました。やすり等を使って蠟石を削っていくのですが、丁寧さと根気強さが必要です。個の違いを垣間見ることができました。

夕食後はキャンドルサービス。3部構成で、儀式的な1部と3部では、みんなで燃えるろうそくを見つめ誓いの言葉を言ったり、消えた火を囲んでしんみりしたりととても良い雰囲気でした。逆に第2部ではゲームを楽しんだり、ソーラン節を踊ったり、フォークダンスをしたりと大いに盛り上がりました。とても良い感じだったので、来年の農山村留学でのキャンドルサービス(キャンプファイヤーかもしれません)が楽しみです。

お風呂に入ったら、もう寝る時間です。2日目の夜も、昨日と同じようにほとんどの子が10時20分には就寝しました。

3日目の朝。大変なのは部屋を来た時のようにきれいにしなくてはならないことです。

荷物が片付得られない子。かばんには詰め込んだものの、かばんのチャックが閉まらなくて困っている子。布団カバーを外せない子。布団のたたみ方がわからない子など、どの部屋でも困っているようでした。

それを何とか乗り切り、朝食を食べ、最後のプログラムが始まりました。そのプログラムは『プロジェクトアドベンチャー』といいます。少年自然の家の職員が指導者になり、いろいろな課題を子どもたちに投げかけます。子どもたちは、グループや学級で挑戦し、相談して修正し、再度挑戦を繰り返していきます。相談する度に、成果に変化が見られ、子どもたちの目が輝いていくのが印象的でした。 つづく

今回で5年生移動教室編は終わらせるつもりでしたが、書くことがありすぎて、「続き」となってしまいました。申し訳ありません。